

ストリームライン
STREAMLINE®
 SURGICAL SYSTEM



操作手順

- ① プライミングポートからOVDを装填します
- ② アウタースリーブを角膜切開創から眼内へ挿入し、線維柱帯に接触させます
- ③ 操作ボタンを押し込みます
- ④ インナーカニューレから約7 μ LのOVDが注入されます
(最大8回の注入が可能)



* 仕様及び外観は、改良のため予告なしに変更する場合があります。

販売名 ストリームライン
 医療機器認証番号 306AIBZX00008000

▲ 製造元ホームページ



製造販売元

ジャパンフォーカス株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18(IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
 大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7(本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
 URL <https://www.japanfocus.co.jp/>

製造元 New World Medical, Inc. CA, USA



総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 ☎03(5684)8531
 大阪 ☎06(6271)3341 名古屋 ☎052(932)2201 福岡 ☎092(414)7360
 URL <https://www.jfcsp.co.jp/>

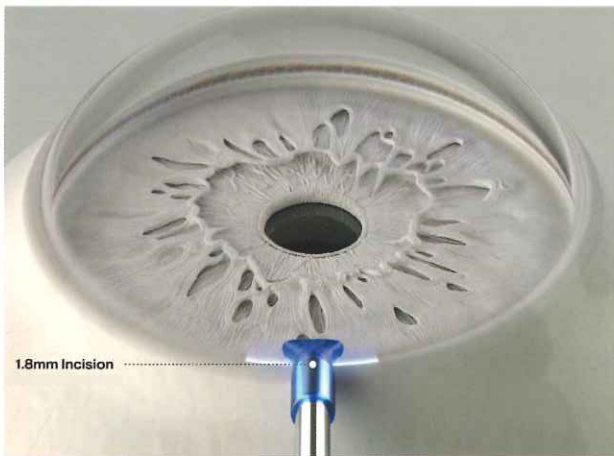
Printed in Japan 202404

ストリームライン

[STREAMLINE® Surgical System]



ストリームラインは、緑内障患者に対して眼圧下降を目的に使用するシングルユースデバイスです。器具先端部から注入される粘弾性物質(OVD)によりシュレム管を拡張し、房水流出量を増加させます。初期～中期の緑内障患者へのファーストラインの緑内障手術としてご提案いたします。



1.8mm以上の角膜切開創から先端を挿入し、前房側から眼内操作を行います。線維柱帯を切除することなく低侵襲に眼圧下降が得られます。

特 徴

- ◆ Ab interno(眼内アプローチ)ビスコカナロストミー
- ◆ インプラントフリー
- ◆ 線維柱帯の温存による二次的治療オプションを提供
- ◆ 白内障手術との同時使用が可能